

### 環境保全活動の取組方針

我が社は、『人の融和を重んじ豊かな社会環境の実現に貢献する』ことをモットーに、製造での安全と製品の品質向上及び地域社会の貢献をめざしています。

また、我が社の事業活動を進めていく中で、環境保全が重要課題の一つであることを認識し、地球環境との調和、地域社会との融和を図りながら業務を遂行しなければならない宿命を担っています。このため、私たちは、事業活動に伴う環境への負荷を少なくするような努力を、社員一丸となって取組み推進します。

- ① 二酸化炭素の排出量の削減
- ② 廃棄物の排出量の抑制とリサイクル推進
- ③ 適切な資源利用(水使用量の削減)
- ④ 4S（整理・整頓・清掃・清潔）の徹底と再確認

この方針に基づいて社員一人ひとりが自主的に環境保全活動に取り組むために、取組方針と取組目標及び具体的な取組内容を全社員に周知します。

令和3年9月3日

白山市横江町545番地

島崎コンクリート工業株式会社

代表取締役 島崎 一彦

■ 環境負荷低減の取組

当社では、事業活動に伴う環境負荷を低減するための取組目標を掲げ、目標を達成するための具体的な取組を設定して取り組むこととしています。設定した取組目標と具体的な取組項目は、次の通りです。

|        |   |
|--------|---|
| 目標一    | 令和2年度を基準にして令和4年度末までに 60,669kg-co <sub>2</sub> →51,560kg-co <sub>2</sub> にする。  |
| 具体的な取組 | <p>(事業所または工場・施設での取組)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>① 工場内の照明を、水銀灯から LED に交換する</li> <li>② コンクリート洗浄水の上澄みを一部(JIS では少量とうたっているので、規格の範囲内で)練り混ぜ水として使用する</li> <li>③ コンクリートの洗浄水を大幅に削減するために。型枠投入後の残コン処理を徹底して製品化している</li> <li>④ フォークリフトの作業において、こまめに、アイドリングストップを心掛け、徹底している</li> <li>⑤ バッテリー仕様のフォークリフトのデモ機を借りて、試してみたが、使用頻度に対応できず、現状では使用不可能であった。</li> <li>⑥ 温度調製器により季節(気温・湿度・コンクリートの温度によって、蒸気養生に対するボイラーの使用時間を短縮し)節約に努めている。</li> </ul> |

|        |   |
|--------|---|
| 目標二    | 令和元年度を基準にして令和4年度末までに 84 t →67.2 t にする。  |
| 具体的な取組 | <p>(事業所または工場・施設での取組)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>① 残コン処理を徹底して、製品化する</li> <li>② 従業員一人一人が、不良品が発生しないよう心掛ける</li> <li>③ 製造工程から発生するコンクリート塊、鉄くずはすべてリサイクルする</li> </ul> |

|        |  |
|--------|--|
| 目標一3   | 地下水利用を令和2年を基準に節水に努める。  |
| 具体的な取組 | <p>(事業所または工場・施設での取組)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>① 配管からの漏水に気を付け、設備業者に修理してもらう</li> <li>② 日中は、こまめに必要に応じて、融雪水の削減に努める</li> <li>③ 工場で回収水を有効活用する</li> </ul> |

|        |  |
|--------|--|
| 目標一4   | コピー用紙の使用量を令和2年度を基準に5%削減し72kg→68.4kgにする。  |
| 具体的な取組 | <p>(事業所または工場・施設での取組)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>① ごみの分別を徹底し、リサイクル、リユースに努める</li> <li>② 詰め替え可能な製品、簡易包装の製品を優先的に選んで購入する。</li> <li>③ 提出書類のペーパーレス化に心掛ける</li> </ul> |

■ 環境行動計画の実施体制

製品・材料・工具を決められた場所に返却する

各自が、心掛けなければいけないことをできるよう自覚し、行動できるよう目につきやすい場所に、標語等を掲示する